伊佐家住宅主屋　修理前　外観

⑦ 伊佐家住宅（いさけじゅうたく）　主屋（しゅおく）　重文

八幡市　　〈屋根葺替・部分修理〉

享保 19 年（1734）

伊佐家は江戸時代、現上津屋浜垣内の庄屋を務めた家柄で、家格に相応しい広大な敷地が往時の面影をよく留めています。普請文書が数多く残るため、主屋の改築、付属建物の建築年代まで屋敷地形成の過程が分かる歴史的価値も有します。今回の修理では、耐用年数を迎えた主屋の茅・桟瓦葺屋根の葺替を中心に、破損した木部の補修も行います。